著書紹介

著者自らが新刊を紹介します。



大学生のためのダイバーシティ入門
差別や偏見をなくすために知っておきたいこと

学修・研究支援センター・助教・反橋 一憲（編著）

▶A5判 ▶216ページ▶ナカニシヤ出版
▶本体2,300円+税 ▶2026年9月10日発行
▶愛知淑徳大学の授業から誕生した教養書。「違い」を尊重して真のダイバーシティを実現するために知っておきたい、ジェンダー・セクシュアリティ、エスニシティ、障害をめぐる差別や偏見の歴史・現状・課題をまとめた1冊で、大学生に限らずすべての人におすすめ。



老いは神の呪いか恩寵か

名誉教授・愛知淑徳大学クリニック
糖尿病内科医師・井口昭久

▶四六判 ▶172ページ ▶風媒社
▶本体1,400円+税 ▶2026年2月15日発行
▶「長老」と「厄介者」を分ける境界線はどこにあるのか。老いと日常、社会との関わりをユーモラスに、時に哲学的に綴るエッセイ。著者の第9エッセイ集。